

協同シンポジウム in きょうと

強くて、あったかくて、優しい社会について考えてみませんか

いきすぎた経済活動は、社会を疲弊させ、環境破壊や地域紛争、途上国における児童労働などの国際問題だけでなく、国内でも生活苦・貧困の連鎖によりさまざまな社会問題を引き起こしています。このような中、私たちみんなが助け合いながら、お金の流れや買い物の視点を少しだけ変えることで、地域の問題や地球規模の社会課題に貢献することができます。

本シンポジウムでは、医師の鎌田實さんをお迎えし、命・健康・絆・支援についてお話しいただき、ろうきん・生協・全労済といった協同セクター、NGO、労働組合との多彩な連携・協同を通して、平和とよりよい生活、公正で持続可能な社会づくりについて一緒に考えたいと思います。

■第1部：基調講演（13:30～14:45）

「1%は誰かのために生きる ～命・健康・絆・支援を考える～」

鎌田 實 さん 諏訪中央病院名誉院長、(特活)日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)代表 他

■第2部：パネルトーク（15:00～16:30）

近畿ろうきん×京都生協×国際協力NGO×鎌田 實 さん

コーディネーター 関西NGO協議会 榛木 恵子



<鎌田 實 さん プロフィール>

東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県の諏訪中央病院へ赴任。
内科医として40年間、地域医療に取り組む。

一方、1991年よりベラルーシ共和国の放射能汚染地帯へ医師団を派遣し、医薬品を支援(JCF)。

2004年にはイラク支援を開始し、イラクの4つの小児病院へ薬を送り、
難民キャンプでの診察を実施した(JIM-NET)。

3.11以降は東日本の被災地支援にも力を注いでいる。

※JCF: 日本チェルノブイリ連帯基金 (Japan Chernobyl Foundation)

※JIM-NET: 日本イラク医療支援ネットワーク (Japan Iraq Medical Network)

日 時 : 2014年12月13日土曜日 13:30～16:30 (13:00開場)

場 所 : 京都労働者総合会館 ラボール京都 大ホール

京都市中京区壬生仙念町30-2

阪急京都線「西院」東へ徒歩5分、京福電鉄「西院」東へ徒歩3分

参加費 : 無料 (定員350人/事前申込制) ※参加申込は裏面をご覧ください

共 催 : 近畿ろうきん京都地区統括本部、京都生活協同組合

企画運営 : (特活)関西NGO協議会

協 力 : 京都労働者福祉協議会、全労済京都府本部、

京都府生活協同組合連合会 近畿勤労者互助会、(特活)きょうとNPOセンター

(特活)テラ・ルネッサンス、(特活)アクセス-共生社会をめざす地球市民の会、(特活)フェア・プラス

すべての勤労者の笑顔のために

近畿ろうきん



京都生活協同組合

第2部では、ろうきん・生協・NGOの方々とのパネルトークを展開し、鎌田さんもご一緒いただく予定です。各団体や組織が実施しているさまざまな取り組みを通じ、強くて優しい社会づくりについて一緒に考えてみませんか。

＜パネリスト＞



浦田 和久(うらた かずひさ)

近畿労働金庫 地域共生推進部部長
ろうきんの共生事業を通じ、非営利セクターとの連携を強め、“支え合う社会”づくりをミッションに右往左往の日々。
(社福)大阪ボランティア協会理事・評議員、(公財)コープともしびボランティア振興財団評議員、(公財)わかやま地元力応援基金選考委員、大阪市人権施策推進審議会公募委員選考委員を務める。



福永 晋介(ふくなが しんすけ)

京都生活協同組合 地産地消推進担当
過疎化、高齢化がすすむ京都府内の中山間地で日本の食、農村を守り続ける人々を応援する京都生協のボランティア組織『援農隊』代表。東日本大震災で被災した宮城県南三陸町で人々を支援するために活動する『東日本大震災復興支援京都生協職員ボランティア』代表。



小川 真吾(おがわ しんご)

(特活)テラ・ルネッサンス 理事長
大学卒業後、青年海外協力隊員としてハンガリーに赴任。2005年より、テラ・ルネッサンス、ウガンダ駐在代表として、ウガンダ及びコンゴ民主共和国における元子ども兵士社会復帰事業などに取り組む。2011年テラ・ルネッサンス理事長に就任。主な著書は『ぼくは13歳、職業、兵士』『ぼくらのアフリカで戦争がなくなるのはなぜ』など。



野田 沙良(のだ さよ)

(特活)アクセス-共生社会をめざす地球市民の会 理事・事務局長
2005年より、アクセスのインターンとしてフィリピン現地へ。日比間の連絡調整やフェアトレード事業担当として活動。2011年アクセスの事務局長に就任。現在も年に2回はフィリピンを訪れ、スタディーツアー、現地事業の計画・予算づくり、事業実施のモニタリングなどを行っている。

＜コーディネーター＞



榛木 恵子(はりき けいこ)

(特活)関西NGO協議会事務局長代行 大学非常勤講師(国際NGO論)
1982年より国際協力を行うNGOスタッフとして活動。1998年に関西NGO協議会事務局長に就任。NGO(団体)をドナーとして、組織強化研修、国際協力に関する講演や相談対応、他セクターとのマッチング、政策提言に従事。行政、民間諸団体理事、運営委員を多数経験。

参 加 申 込

FAXまたはEメールにて「お名前、ご所属、ご連絡先」を以下までお願いします。

(特活)関西NGO協議会 (10時～18時 日・月・祝 休み) 担当:高橋

TEL:06-6377-5144 FAX:06-6377-5148 Email:webmaster@kansaingo.net

お名前フリガナ	
ご所属	
ご連絡先	

※お申込みいただいた個人情報は、本シンポジウムの運営についてのみ使用します。